

特定非営利活動法人
再開発ビル活性化ネットワーク

令和2年度定時総会議案書



人・街・ネットワーク

目的（定款より）

市街地再開発事業等によって建設された再開発ビルが抱える、空床問題、施設運営及び管理等の課題解決を通して再開発ビル及び中心市街地の活性化を図り、もって地域社会、地域経済の発展に資することを目的とする。

令和2年11月30日

於 株式会社都市問題経営研究所

特定非営利活動法人
再開発ビル活性化ネットワーク
令和2年度定時総会次第

(1) 開 会

(2) 理事長挨拶

(3) 議長選任

(4) 議 事

第1号議案 令和元年度活動報告の件

第2号議案 令和元年度事業会計収支決算の件

第3号議案 令和2年度活動計画の件

第4号議案 令和2年度事業会計活動予算の件

第5号議案 役員選任の件

(5) 議長解任

(6) 閉 会

第1号議案 令和元年度活動報告の件

下記のとおり令和元年度の活動を行いましたので報告します。

I 活動期間

令和元年度の活動期間 令和元年9月1日から令和2年8月31日まで

II 活動状況

(1) 令和元年度の活動・事業方針

昨年の総会（令和元年11月29日）において策定した方針（概要）は、以下のとおりです。

令和元年度の活動方針

- ① 全国の再開発ビル、商業施設との連携、ネットワークの強化
- ② 情報発信力の強化
- ③ 小規模意見交換会の実施と具体的支援

令和元年度の事業実施方針

(1) ネットワーク構築、活性化・再生情報の発信

- ① 専門分野の会員企業等との連携、情報交換によるネットワークの拡大とともに、幅広い情報交換が行えるよう更なる当法人のネットワークの強化、多様化を図る。
- ② 研修会や小規模意見交換会、調査研究等の成果や、関係団体との情報交換の成果をメールマガジンやホームページ等により情報提供、情報発信を行う。
- ③ インターネット、メールマガジン、情ネッツ会サイト（電子会議室）等による双方向の情報交換体制を強化し、再開発ビル活性化に関する情報発信を行う。
- ④ 全国市町村再開発連絡協議会、（一社）再開発コーディネーター協会との連携により、国の動向や再開発ビル関連制度、活性化策などをテーマに、研修会、情報交換会を実施する。
- ⑤ 大阪府や関係地方公共団体をはじめ、（公社）全国市街地再開発協会、（一社）再開発コーディネーター協会、（一社）日本ショッピングセンター協会、SC経営士会、再開発ビルマネジメント会議、全国市町村再開発連絡協議会等の関係団体との情報交換、情報交流を図り、再開発ビル活性化に関する法律・制度上の問題点について、国土交通省、経済産業省等関係機関への情報提供、協議、制度改善要望等を行っていく。
- ⑥ 商業施設の活性化とまちづくりに活力を生み出すことを目的に設立した「全国商業施設運営管理情報ネット交換会」（略称：「情ネッツ会」）のサイトにより情報発信と情報交換、情報共有を促進する。そのために「情ネッツ会」会員向けの月例レポートを引き続き発信する。

会員の資格をSC運営会社に限定せず、商業施設運営管理に関わる企業、NPO、個人にも参加を求め、情報ネッツ会の拡大、情報ネットワークの拡大を目指す。

(2) 施設運営、活性化のための支援

- ①これまでの支援事業の成果を踏まえ、さらに現場の要請に応じた支援メニューの充実と支援実施体制の強化に努める。

現在の支援メニュー

1. 相談アドバイス、2. 商業施設経営診断、3. テナントリーシング支援システム「SC GATE」、4. 省エネ対策支援（LED照明等省エネシステム導入等）、5. 電力一括供給によるマンションの電気料削減支援、6. 「リスクサーベイ」の無料実施・保険料見直し支援、7. 空き床対策－テナントリーシング支援、8. 商業施設運営、PM業務支援、9. 駐車場の収益向上、活性化支援、10. 駐輪場対策支援、11. 効率的なビルの管理運営支援、12. 商業施設再生・リニューアルに関する調査、計画、コーディネート業務支援

- ②専門ノウハウを活用する体制を整え、積極的な施設運営、活性化の支援を行っていく。

(3) 会員サービス等の充実

- ①研修会や現地での小規模な意見交換会を開催するなど情報の相互交流、身近な課題を解決する支援体制の強化、専門家の参加とノウハウ活用の機会を増進するように図っていく。
- ②関東、東京方面の会員を対象に研修会や小規模な意見交換会を開催し、情報交換、支援活動の展開を図る。
- ③支援体制を強化するため、専門分野のノウハウ・技術や支援メニューを充実させ、商業施設運営や再開発ビル活性化に関する情報の質、精度をより高め、ホームページやメールマガジンで情報発信していく。
- ④会員に役立つ情報の提供と会員専用ホームページのデータベースの蓄積、充実を図る。
- ⑤月例レポートの発行のほか「情ネット会」に寄せられた意見、質問を整理、会員の問題解決に向けて情報を発信する。

(2) 令和元年度の活動概要

令和元年度は、上記の方針を踏まえて活動を進めましたが、令和元年12月に中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症の影響により、今年3月以降の活動が大きく制約され、小規模意見交換会や研修会、理事会等の中止や自粛を余儀なくされました。

令和元年度の活動報告は、以下のとおりです。

1) 会員数は、下記のとおりとなっています。

令和元年度は、入会1、退会4がありました。

会員数：57法人・団体・個人（令和元年8月31日現在）

内 訳：正会員41（法人・団体37、個人4）、準会員14（法人・団体14）

賛助会員2（法人・団体1、個人1）

※増加：正会員1、準会員0、賛助会員0

減少：正会員3、準会員0、賛助会員1

2) 情報交換等及び教育研修・研究活動

□情報交換会・研修会は、関係団体との共催等により下記のとおり、合わせて3回開催しました（新型コロナウイルス感染拡大予防のため、3月小規模意見交換会、8月研修会の開催を見送りました）。

◇10月東京研修会－（一社）再開発コーディネーター協会との共催

(1)「市街地再開発事業の最近の動向」

講師 国土交通省都市局市街地整備課 課長補佐 西村 紘明 氏

(2)「再開発ビル経営における地域価値向上について－関西の事例から」

講師 (株)関西都市居住サービス 中田 誠 氏

◇11月情報交換会（定時総会後）

テーマ「施設建物の改修・リニューアルと建築基準法適法化の実践」

講師 建築基準法事務所 代表取締役 横内 伸幸 氏

◇2月研修会－全国市町村再開発連絡協議会と共催

テーマ 「市街地再開発事業の最近の動向－新年度の施策について」

講師 国土交通省住宅局市街地建築課 課長補佐 橋口 真依 氏

□ホームページ、メールマガジンの発行による情報提供

再開発ビル活性化、中心市街地に関する情報を掲載したマールマガジンの発行を118号から128号まで作成、会員を始め研修会に参加いただいた方々や情ネット会の会員等約830名の方々に発信しました。また、ホームページにメールマガジンのバックナンバーを掲載するほか、研修会等の開催状況や関係資料の掲載を行いました。

□「情ネット会」による情報交換、情報共有

「情ネット会」の電子会議室では、下記のテーマ設定が行われ、意見、コメントが寄せられました。

①再開発ビルの管理者について

②管理組合の融資制度について

③コロナ緊急ガイドライン

④ウィルス緊急ガイドラインと大型テナント

⑤コロナウィルス問題と区分所有者及び管理組合との関係

⑥商業施設のコロナ情報

⑦緊急事態宣言への対応について

また、「情ネット会」の会員（46団体、個人）向けに商業施設運営管理をテーマに下記の月例レポートを発行し、電子会議室資料室にアップロードしました。

①9月「店舗、商業施設のデジタル化」

②10月「「ブランド」と「ブランディング」への取り組みが商業施設等のあり方を変える」

③11月「成長する「EC」市場と今後」

④12月「商店街や商業施設での「サブスクリプション型ビジネス」のすすめ」

⑤1月「2020年の流通業界を展望する」

⑥2月「消費者の意識・購買行動変化と顧客接点」

⑦3月「月例レポート1年間のまとめ」

⑧4月「拡大する「シェアリングエコノミー」」

⑨5月「新型コロナウイルスの感染拡大とナッジ理論」

⑩ 6月「飲食店のネット予約」の動向」

⑪ 7月「中小事業者の自社ECサイト」と「Shopify（ショッピングファイ）」

⑫ 8月「施設の飲食店における新型コロナ対策及び改正食品衛生法等による HACCP 制度等「食」の安全確保」

3) 相談・アドバイス事業及び活性化支援事業

支援事業の実施

令和元年度は継続中のテナントリーシング支援事業「SC GATE」の共同利用 8 件に対応しました。

支援事業メニュー

現在以下の支援事業メニューを行っています。

1. 相談アドバイス
2. 商業施設経営診断
3. テナントリーシング支援システム「SC GATE」
4. 省エネ対策支援（LED 照明等省エネシステム導入等）
5. 電力一括供給によるマンションの電気料削減支援
6. 「リスクサーベイ」の無料実施・保険料見直し支援
7. 空き床対策－テナントリーシング支援
8. 商業施設運営、PM業務支援
9. 駐車場の収益向上、活性化支援
10. 駐輪場対策支援
11. 効率的なビルの管理運営支援
12. 商業施設再生・リニューアルに関する調査、計画、コーディネート業務支援

4) 制度改善等の提言、要望事業

令和元年 10 月東京研修会、令和 2 年 2 月研修会において再開発事業、再々開発、リニューアル等に関する課題を提案、要望を行いました。

都市再開発法の制定 51 周年の 6 月 3 日、「これからの市街地再開発事業と既存再開発ビルへの提言」を記者発表、制度改革等 10 項目の提言を行いました。

5) 関係機関との連携

(一社) 再開発コーディネーター協会

－令和元年 10 月東京研修会の共催、令和 2 年 2 月研修会への協賛

全国市町村再開発連絡協議会

－令和 2 年 2 月研修会の共催、情報提供、情報交換

以上

□令和元年度の主な活動状況（令和元年9月～令和2年8月）

	年月日	事業・活動	内 容
令和元年	前年度より継続	支援事業（継続）	「SC GATE」の共同利用
	9月10日	メールマガジン118号	
	10月1日	情ネット会 9月月例レポート	「店舗、商業施設のデジタル化」
	10月3日	メールマガジン119号	
	10月18日	第90回理事会	議題：東京研修会について／令和元年度定時総会について／情報交換会、交流・懇親会について
	10月30日	東京研修会 新宿グリーンタワービル 東京ビジネスサービス会議室	テーマ1：「市街地再開発事業の最近の動向について」 国土交通省都市局市街地整備課 課長補佐 西村 紘明 氏 テーマ2：「再開発ビル経営における地域価値向上について－関西の事例から」 (株) 関西都市居住サービス 中田誠氏
	11月4日	情ネット会 10月月例レポート	「ブランドとブランディング」
	11月12日	メールマガジン120号	
	11月29日	令和元年度定時総会 ハートンホール	第1号議案 平成30年度活動報告の件 第2号議案 平成30年度事業会計収支決算の件 第3号議案 平成31年度事業計画の件 第4号議案 平成31年度事業会計活動予算の件 第5号議案 役員選任の件
		情報交換会 (終了後交流懇親会開催)	テーマ：「施設建物の改修・リニューアルと建築基準法適法化の実践」 大手前建築基準法事務所 代表取締役 横内 伸幸 氏
12月6日	情ネット会 11月月例レポート	「成長する「EC」市場と今後	
12月10日	メールマガジン121号		
令和2年	1月7日	情ネット会 12月月例レポート	「商店街や商業施設での「サブスクリプション型ビジネス」のすすめ
	1月8日	メールマガジン122号	
	1月30日	第91回理事会	議題：記者懇談会について／NPO法人の組織拡大について／次回研修会について／次回小規模意見交換会について／都市再開発法制定51周年記念関西集会「(仮題) これからの再開発」への参加について／月例レポートのまとめについて
		記者懇談会	参加：日刊工業新聞、建設通信、商業新聞 建通新聞
1月26日	情ネット会 1月月例レポート	「2020年の流通業界を展望する」	

	年月日	事業・活動	内 容
令和2年	2月5日	メールマガジン123号	
	2月20日	2月研修会 キセラ川西プラザ	テーマ：「市街地再開発事業の最近の動向－新年度の施策について」 国土交通省住宅局市街地建築課 課長補佐 橋口 真依 氏
	2月23日	情ネット会 2月月例レポート	「消費者の意識・購買行動変化と顧客接点」
	3月6日	情ネット会月例レポート －1年間のまとめ	(平成31年2月～令和2年1月)
	3月10日	メールマガジン124号	
	4月20日	情ネット会 4月月例レポート	「拡大する「シェアリングエコノミー」
	4月23日	情ネット会 特別レポート	「新型コロナウイルス対策」
	5月8日	メールマガジン125号	
	5月24日	情ネット会 5月月例レポート	「新型コロナ感染拡大とナッジ理論」
	6月3日	都市再開発法51周年への 提言	「これからの市街地再開発事業と既存再 開発ビルへの提言」を記者発表
	6月19日	メールマガジン126号	
	6月22日	情ネット会 6月月例レポート	「「飲食店のネット予約」の動向」
	7月20日	メールマガジン127号	
	8月3日	情ネット会 7月月例レポート	「中小事業者の自社ECサイト」と 「Shopify（ショッピファイ）」
8月17日	メールマガジン128号		

□メールマガジンバックナンバー（令和元年9月～令和2年8月）

- 【118号】「情ネット会」8月度月例レポート／情報提供のお願い／東京研修会の詳細が決定／11月20日講演会のお知らせ／情ネット会会員募集／「情ネット会」の資料について／再生・活性化アラカルト－老朽団地の再開発促す－国交省／20年度税制改正要望－地域再生計画でエリマネ負担金制度を初認定
- 【119号】10月30日東京研修会のご案内／「情ネット会」9月度月例レポートの配信／11月20日再開発コーディネーター協会／関西運営委員会主催の講演会のお知らせ／情報提供のお願い／情ネット会会員募集
- 【120号】定時総会の開催について／情報交換会、交流懇親会の開催について／10月30日東京研修会に50人が参加／「情ネット会」10月度月例レポートの配信／情ネット会個人会員登録募集のお知らせ／講演会「魅力ある都市づくりの実現に向けて」のお知らせ
- 【121号】令和元年度定時総会が開催／役員選任－全員再任／情報交換会を開催／「情ネット会」11月度月例レポート／情ネット会個人会員登録募集・登録料無料のお知らせ／関西地区講演会「魅力ある都市づくりの実現に向けて」に100名が参加／再生・活性化アラカルト－中心市街地の再生促進に向け検討会－19年度内にプログラム策定（内閣府）
- 【122号】「情ネット会」12月度月例レポートの配信／1月30日、記者懇談会を開催／研修会の開催

予定／小規模意見交換会の開催希望の募集／情ネット会個人会員登録募集・登録料無料のお知らせ
／再生・活性化アラカルトー国交省／マンション売却・建替の同意要件引き下げへ、一秋田の空き
店舗に起業家をー商店街が公開プレゼンー

- 【123号】「情ネット会」1月度月例レポート配信／1月30日、記者懇談会を開催／2月研修会の開催（2月20日）／「商店街活性化・観光消費創出事業」（補助事業）公募／小規模意見交換会の開催希望の募集／再生・活性化アラカルトー国交省／老朽マンションの先導的長寿命化工事に助成、一
国交省／歩行者中心の道路空間構築で指定制度創設
- 【124号】2月研修会を開催／「新型コロナウイルス感染対策ガイドライン（案）」の提案／「情ネット会」2月度月例レポートの配信／「情ネット会」月例レポートー1年間のまとめー／3月11日の小規模意見交換会を延期／「情ネット会」個人会員登録募集・登録料無料のお知らせ（再掲）／再生・活性化アラカルトーマンション建替え円滑化法改正案を閣議決定
- 【125号】「情ネット会」3月度月例特集レポート「新型コロナウイルス対策」の配信／新型コロナウイルス対策 関連資料／情ネット会月例レポート／再生・活性化アラカルトー新型コロナウイルス、都内の街づくりが停滞
- 【126号】「情ネット会」5月度レポート「新型コロナウイルスの感染拡大とナッジ理論」／都市再開発法制定51周年への「これからの市街地再開発事業と既存再開発ビルへの提言」／来年度会費の猶予について／「情ネット会」情ネット会月例レポート／情ネット会個人会員登録募集・登録料無料のお知らせ（再掲）／再生・活性化アラカルトーマンション管理適正化法改正案、老朽化対策へ認証制度
- 【127号】「情ネット会」6月度レポート「『飲食店のネット予約』の動向」／情ネット会「資料室」／8月研修会の中止／「これからの市街地再開発事業と既存再開発ビルへの提言」（再掲）／来年度会費の猶予について（再掲）／情ネット会月例レポートーバックナンバー／再生・活性化アラカルトースーパーシティ法が成立
- 【128号】「情ネット会」7月度レポート「中小事業者の自社ECサイト」と「Shopify（ショッピング）」の配信／国土交通省「今後の市街地整備のあり方に関する検討会」報告／国土交通省「マンションストック長寿命化等モデル事業」募集のお知らせ／重村清理事逝去のお知らせ／情ネット会「資料室」（再掲）／「これからの市街地再開発事業と既存再開発ビルへの提言」（再掲）／情ネット会月例レポートーバックナンバー／再生・活性化アラカルトー（有）スパーク（当法人準会員）からののお知らせ

□情ネット会月例レポートバックナンバー（令和元年9月～令和2年8月）

- 【8月月例レポート】「第五世代通信「5G」が暮らしを大きく変える」
 - 1、「5G」元年
 - 2、「5G」の三つの特徴
 - 3、「5G」が小売業に変革をもたらす
 - 4、「5G」の普及と「Amazon Go」に見る将来の店舗の姿
- 【9月月例レポート】テーマー「店舗、商業施設のデジタル化」
 1. 進化するテクノロジーと生活や企業環境の変化
 2. 店舗や商業施設のデジタル化の促進
 3. 店舗や商業施設におけるデジタル化の事例
 4. 「デジタル経営改革のための評価指標（DX推進指標）」
- 【10月月例レポート】テーマー「ブランド」と「ブランディング」への取り組みが商業施設等のあり方を変える

1. 商業施設等のブランド戦略への転換
2. では、「ブランド」とは何？
3. 「ブランディング活動」により、地域生活者からの信頼を得る
4. なぜ、商業施設等の「ブランディング活動」が必要か
5. ブランディング活動の効果

【11月月例レポート】テーマー成長する「EC」市場と今後

1. ECとは？
2. EC化率
3. オムニチャネル化とECの今後

【12月月例レポート】テーマー商店街や商業施設での「サブスクリプション型ビジネス」のすすめ

1. サブスクリプションとは？
2. 「サブスクリプション」普及の背景
3. サブスクリプション型ビジネスモデル

【1月月例レポート】テーマー「2020年の流通業界を展望する～2020年の小売・流通業や商業施設事業は『デジタル変革！待ったなし！！』である。～」

1. ポスト東京五輪と2025年問題の入り口
2. 2020年の5つの経営課題
3. 2020年流通業界の現状と動向

【2月月例レポート】テーマー消費者の意識・購買行動変化と顧客接点

1. 消費者の意識・価値観の変化
2. 「消費者」と「顧客（お客様）」
3. 「購買行動モデル」
4. 「顧客接点」と「デジタル化」

【3月月例レポート】年間レポートのまとめ

【4月月例レポート】テーマー「新型コロナウイルス対策」

1. 「顧客」と「商店会又は各店舗」
2. 「商店階又は各店舗」と「商業施設」
3. 店舗からの賃料減額等の要請についての判断基準
4. 「緊急事態宣言」解除後に向けた対応

【5月月例レポート】テーマー「新型コロナウイルスの感染拡大とナッジ理論」

1. 「ナッジ理論」とマーケティング
2. 「新型コロナウイルス」と「ナッジ理論」
3. 公共政策と「ナッジ理論」
4. ナッジ理論の具体例

【6月月例レポート】テーマー『飲食店のネット予約』の動向」

1. 飲食店のネット予約市場規模
2. ネット予約の現状
3. ネット予約の「メリット」と「デメリット」
4. 外食のネット予約の課題と対応策
5. 今後の見通し

【7月月例レポート】テーマー「中小事業者の自社ECサイト」と「Shopify（ショッピングファイ）」

1. EC市場と新型コロナの影響
2. 「Shopify」とは
3. Amazonに対抗する「Shopify」の戦略
4. 「Shopify」の仕組み
5. 日本での「Shopify」の動向
6. 楽天と「Shopify」連携に伴う制約

以上

第2号議案 令和元年度事業会計収支決算の件

令和元年度 特定非営利活動に係わる事業会計
活動計算書

(令和元年9月1日から令和2年8月31日まで)

特定非営利活動法人 再開発ビル活性化ネットワーク
(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 入会金	30,000	30,000
2 受取会費		
法人正会員会費	760,000	
法人準会員会費	140,000	
法人賛助会員会費	200,000	
個人正会員会費	80,000	
個人賛助会員会費	20,000	
メルマガ会員会費	18,000	1,218,000
3 事業収益		
研修会収入	114,000	
懇親会収入	151,000	
調査・相談アドバイス収入	0	265,000
4 その他収益		
普通預金利息	26	
雑収入	4	30
経常収益計		1,513,030
II 経常費用		
1 事業費		
(1)情報交換・情報提供事業		
情報交換会懇親会会費	232,890	
ホームページ運営、メルマガジン発行	268,400	501,290
(2)教育研修・研究事業		
会場費	49,000	
会議費	48,840	
印刷費	53,034	
通信費	8,605	
旅費交通費	100,000	
会費	20,000	279,479
(3)調査相談アドバイス事業		
調査研究費	0	0
事業費計		780,769

科 目		金 額	
2 管理費			
(1)その他経費			
交際費	50,000		
通信費	23,039		
消耗品費			
旅費交通費			
雑費	39,470		
支払手数料	132,000		
租税公課	3		
事務委託費	500,000	744,512	
	管理費計	744,512	
経常費用計			1,525,281
Ⅲ経常外収益			—
Ⅳ経常外費用			—
税引前当期正味財産増減額			△ 12,251
法人税・住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			△ 82,251
前期繰越正味財産額			2,123,174
次期繰越正味財産額			2,040,923

計算書類の注記

1、重要な会計方針

(6) 消費税の会計方針

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

令和元年度 特定非営利活動に係わる事業会計
 貸借対照表
 (令和2年8月31日現在)

特定非営利活動法人 再開発ビル活性化ネットワーク
 (単位:円)

科 目		金 額		
I 資産の部				
1、流動資産				
	現金	117,689		
	普通預金	2,450,234		
	未収金	54,000		
	流動資産合計		2,621,923	
2、固定資産				
		0		
	固定資産合計		0	
	資産合計			2,621,923
II 負債の部				
1、流動負債				
	未払金	500,000		
	仮受金	11,000		
	未払法人税等	70,000		
	流動負債合計		581,000	
2、固定負債				
		0		
	固定負債合計		0	
	負債合計			581,000
III 正味財産の部				
	前期繰越正味財産		2,123,174	
	当期正味財産増減額		△ 82,251	
	正味財産合計			2,040,923
	負債及び正味財産合計			2,621,923

特定非営利活動法人
再開発ビル活性化ネットワーク
理事長 藤山正道様

監査報告書

令和元年度（令和元年9月1日から令和2年8月31日まで）における特定非営利活動法人再開発ビル活性化ネットワークの財産の状況及び業務執行状況について監査を行った結果、活動計算書、貸借対照表、財産目録はいずれも正確に記載されており、法令、定款に従い適切に処理されているものと認めます。

令和2年11月11日

特定非営利活動法人
再開発ビル活性化ネットワーク
監事 横島毅 印

第3号議案 平成2年度活動計画の件

令和2年度活動計画(案)

(令和2年9月1日から令和3年8月31日まで)

□目的

市街地再開発事業等によって建設された再開発ビルが抱える、空き床問題、施設運営及び管理等の課題解決を通して再開発ビル及び中心市街地の活性化を図り、もって地域社会、地域経済の発展に資することを目的とする。(定款第3条)

□基本方針

ー当法人の活動基本方針

- (1)再開発ビル活性化に関する組織や情報のネットワークの拡大、発展
- (2)再開発ビル施設運営の支援
- (3)会員サービスの充実と会員拡大

ー令和2年度の活動方針

- ①全国の再開発ビル、商業施設との連携、ネットワークの強化
- ②情報発信力の強化
- ③小規模意見交換会の実施と具体的支援

□実施方針

新型コロナウイルス感染症の影響により昨年度の後半の活動が制約されましたが、現在もなお終息に至っていません。リモート講演会等「三密」を回避する措置を検討しながら、下記の活動を進めていきます。

(1) ネットワーク構築、活性化・再生情報の発信

- ① 専門分野の会員企業等との連携、情報交換によるネットワークの拡大とともに、幅広い情報交換が行えるようにさらなる当法人のネットワークの強化、多様化を図ります。
- ② 研修会や小規模意見交換会、調査研究等の成果や、関係団体との情報交換の成果をメールマガジンやホームページ等により情報提供、情報発信を行います。
- ③ インターネット、メールマガジン、月例レポート等情ネッツ会サイト（電子会議室）による双方向の情報交換体制を強化し、再開発ビル活性化に関する情報発信を行っていきます。
- ④ 全国市町村再開発連絡協議会、(一社)再開発コーディネーター協会との連携により、国の動向や再開発ビル関連制度、活性化策などをテーマに研修会、情報交換会を実施していきます。
- ⑤ 大阪府や関係地方公共団体をはじめ、(公社)全国市街地再開発協会、(一社)再開発コーディネーター協会、(一社)日本ショッピングセンター協会、SC経営士会、全国市町村再開発連絡協議会等の関係団体との情報交換、情報交流を図り、再開発ビル活性化に関する法律・制度上の問題点について、国土交通省、経済産業省等関係機関への情報提供、協議、制度改善要望等を行っていきます。

- ⑥ 当法人が事務局を務める「全国商業施設運営管理情報ネット交換会」（略称：「情ネッツ会」）のサイトにより情報発信と情報交換、情報共有を促進します。また「情ネッツ会」会員向けの月例レポートを引き続き発信していきます。

(2) 施設運営、活性化のための支援

- ① これまでの支援事業の成果を踏まえ、さらに現場の要請に応じた支援メニューの充実と支援実施体制の強化に努めます。

現在の支援メニュー

1. 相談アドバイス、2. 商業施設経営診断、3. テナントリーシング支援システム「SC GATE」、4. 省エネ対策支援（LED照明等省エネシステム導入等）、5. 「リスクサーベイ」の無料実施・保険料見直し支援、6. 空き床対策ーテナントリーシング支援、7. 商業施設運営、PM業務支援、8. 駐車場の収益向上、活性化支援、9. 駐輪場対策支援、10. 効率的なビルの管理運営支援、11. 商業施設再生・リニューアルに関する調査、計画、コーディネート業務支援 等

- ② 専門ノウハウを活用する体制を整え、積極的な施設運営、活性化の支援を行っていきます。

(3) 会員サービスの充実

- ① 研修会や現地での小規模な意見交換会を開催するなど情報の相互交流、身近な課題を解決する支援体制の強化、専門家の参加とノウハウ活用を増進するように図っていきます。
- ② 関東、東京方面の会員を対象に研修会や小規模な意見交換会を開催し、情報交換、支援活動の展開を図ります。
- ③ 支援体制を強化するため、専門分野のノウハウ・技術や支援メニューを充実させ、商業施設運営や再開発ビル活性化に関する情報の質、精度をより高め、ホームページやメールマガジンで情報発信していきます。
- ④ 会員に役立つ情報の提供と会員専用ホームページのデータベースの蓄積、充実を図ります。
- ⑤ 月例レポートの発行のほか「情ネッツ会」に寄せられた意見、質問を整理、会員の問題解決に向けて情報を発信します。

第4号議案 令和2年度事業会計活動予算の件

令和2年度 特定非営利活動に係わる事業会計
活動予算(案)

(令和2年9月1日から令和3年8月31日まで)

特定非営利活動法人 再開発ビル活性化ネットワーク

令和2年3月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により十分な活動ができなかったことから、令和2年度の会費を猶予することとし、正味財産額を取り崩す予算を組んでいます。

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 入会金	0	0
2 受取会費		
法人正会員会費	0	
法人準会員会費	0	
法人賛助会員会費	0	
個人正会員会費	0	
個人賛助会員会費	0	
メルマガ会員会費	0	0
3 事業収益		
研修会収入	120,000	
懇親会収入	0	
調査・相談アドバイス収入	0	120,000
4 その他収益		
普通預金利息	20	
雑収入	0	20
経常収益計		120,020
II 経常費用		
1 事業費		
(1)情報交換・情報提供事業		
情報交換会懇親会会費	0	
ホームページ運営、メールマガジン発行	270,000	270,000
(2)教育研修・研究事業		
会場費	40,000	
会議費	40,000	
印刷費	25,000	
通信費	8,000	
旅費交通費	60,000	
会費	20,000	193,000
(3)調査相談アドバイス事業		
調査研究費	0	0
事業費計		463,000

科 目		金 額	
2 管理費			
(1)その他経費			
交際費	20,000		
通信費	20,000		
消耗品費			
旅費交通費			
雑費	30,000		
支払手数料	132,000		
租税公課	0		
事務委託費	400,000	602,000	
	管理費計	602,000	
経常費用計			1,065,000
Ⅲ経常外収益			—
Ⅳ経常外費用			—
税引前当期正味財産増減額			△ 944,980
法人税・住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			△ 1,014,980
前期繰越正味財産額			2,040,923
次期繰越正味財産額			1,025,943

第5号議案 役員選任の件

今年7月の重村清理事の死去及び横山理事が来年3月に三菱地所パークス（旧駐車場総合研究所）を退職されることを踏まえ、1名の理事の選任をお願いします。

（なお、横山理事には、退職後も任期まで引き続き理事を務めていただく予定です。）

理事候補

氏名：中村圭佑（なかむらけいすけ）

生年月日：1976年7月22日

所属：三菱地所パークス株式会社（旧駐車場総合研究所）

役職：執行役員エリア統括本部長兼関西支店長

任期は、他の理事の任期と同様、令和3年8月31日まで（定時総会で新たな役員が選任されるまで）となります。